



平成 23 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 愛媛銀行
代 表 者 名 頭 取 中山 紘治郎
(コード番号 8541 東証・大証各第 1 部)
問 合 せ 先 企画広報部長 木藤 環
(TEL. 089-933-1111)

平成 23 年 3 月期第 4 四半期の有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 23 年 3 月期第 4 四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

記

平成 23 年 3 月期第 4 四半期における有価証券評価損

	単体	連結
(A) 平成 23 年 3 月期第 4 四半期会計期間(平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)の有価証券評価損の総額(＝イーロ)	940 百万円	940 百万円
(イ) 平成 23 年 3 月期(平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで)の有価証券評価損の総額	1,500 百万円	1,500 百万円
(ロ) 直前四半期(平成 23 年 3 月期第 3 四半期)累計期間(平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 12 月 31 日まで)の有価証券評価損の総額	559 百万円	559 百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当行の決算期末は、3 月 31 日です。

※「その他有価証券」で時価のあるもののうち、時価が取得原価に比べて 50%以上下落した場合は、全て減損処理を行っております。30%～50%下落した場合には、回復の可能性を考慮して必要と認められる額について減損処理を行いますが、平成 23 年 3 月期第 4 四半期においては、株価の回復可能性について保守的に判断し、減損を実施いたしました。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単体	連結
(B) 平成 22 年 3 月期末の純資産額	74,173 百万円	76,298 百万円
(A/B×100)	1.3%	1.2%
(イ/B×100)	2.0%	2.0%
(C) 平成 22 年 3 月期末の経常利益額	6,104 百万円	6,546 百万円
(A/C×100)	15.4%	14.4%
(イ/C×100)	24.6%	22.9%
(D) 平成 22 年 3 月期末の当期純利益額	3,260 百万円	3,550 百万円
(A/D×100)	28.8%	26.5%
(イ/D×100)	46.0%	42.3%

以 上